

お礼及びご報告

春寒の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたびは第七回北三陸「じもつと基金」に温かいご支援とご協力を賜り、大変感謝いたします。

お蔭様で、認知症ご本人と関係者の交流会の開催費用として、また、機材や資料等を保管する大型の棚や事業所の案内看板（外壁側面ガラス取付）の設置費用として活用させていただきました。

今年度は、皆さんの関心の高かった認知症について、正しい知識の普及を図ると共に、認知症に備える心構えができるようにと、継続して五回の研修会を開催いたしました。

二回目以降は十五名ほどの少人数で研修会を行い、参加者と講師が一緒に手作りおやつを食べながら、和やかな雰囲気の中で、認知症について学び、考えることができました。

参加者からも「楽しく学ぶことができた。また参加したい」「講師を身近に感じた」等の感想をいただいております。

また、三月には【認知症カフェ・とりん（認知症本人と家族のカフェ）】も始める予定です。

「緑カフェとりん（元気でらす縁）」に足を運ぶことで、一、高齢者の方々が自宅に引きこもることなく人と繋がり、二、様々なことに挑戦することで生きがいや楽しみや仲間を見つけ、三、聞きたいこと、手伝ってほしいことが言える関係性を住民同士、そして専門職と持つことができるよう、事業の充実を図っていききたいと思えます。

コロナ過にあって不安な毎日を送られていると思いますが、お身体をご自愛されますとともに、今後につきましても、当事業へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和五年二月

特定非営利活動法人 元気でらす縁

理事長 根井 明美